



8050問題

ひきこもらず
“ニートの感性”で生きる!



第12回 ニート祭り

2018 土
2月10日
にいの日
18:00~20:15

“ニートは幸せであるべき”
...その言葉が共感を呼び起こした今年のニート祭りから1年。
しかしそれはただの“働かないこと礼賛”なのでなく、
“ニートの感性”を持って生きることが今、大切なのだということ。
ひきこもるのではなく、会社や仕事に“壊される”のでもない、
そんな生き方を求める人たちを、今年も私たちは応援します!

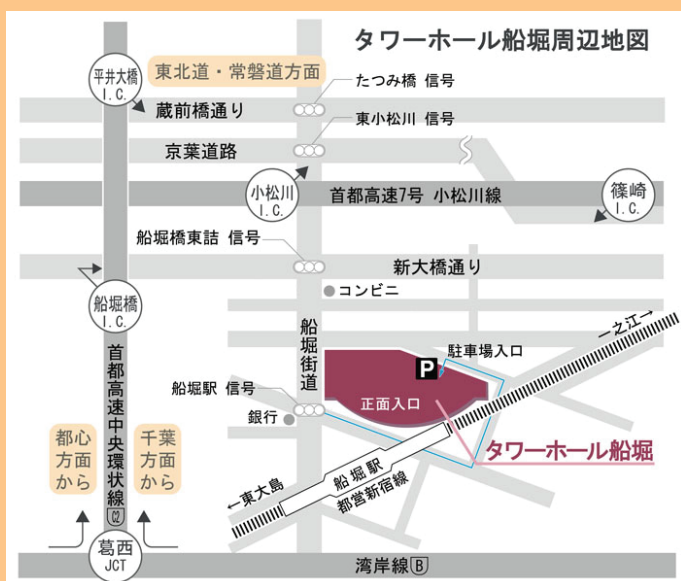


朗読劇

18:00~

NPOの元ニートの若者たち、スタッフ、
トークゲストの方たちの様々な本音を
朗読劇でお送りします。

会場 ● 船堀タワーホール (2階イベントホール 平安)
/ 東京都江戸川区船堀 4丁目-1-1
都営新宿線「船堀」駅 徒歩1分



参加費 ● 500円

トーク ライブ

18:40~

ひきこもるのではなく、無理な労働に自分を合わせるのでもなく、
ニート的な感性を守って生きる—そんなことはできるのか?
その先にどんな幸せがあるのだろうか?…一緒に考えませんか?

葉梨はじめ (山奥ニート)

働きたくない気持ちを抱えながらも優等生でもあり、やり過ごしていた。しかし大学の教育実習で挫折、ニートの道を模索する。和歌山のNPOが山奥の古民家で管理人を募集していることを知り2014年より移住。廃校になった学校に仲間を集め、現在13人前後の男たちと共同生活中。昨年名古屋の会社員の女性と結婚!

吉田かつや (Bライフニート)

86年生まれ。高校卒業後、食品会社で正社員として勤務するが、心労が重なり身体を壊して退社。精神的に不安定な状態に陥るが、安い土地を買い自由に住む「Bライフ」というライフスタイルをネットで知る。ほどなく九十九里町に50坪50万円で土地を購入し、自力で小屋を建て、Bライフを続けている。

小林園子 (“We need you! プロジェクト”代表)

精神的に困難を抱えた方の支援経験を経て限界を感じ、「脱・支援者」して2年余、ともに働き成長するための場“We need you! プロジェクト”をスタート。まちの便利屋業の親方として人生修行中。

山瀬健治 (株「ウチらめっちゃ細かいんで」COO)

大学中退後、「2~3年働いては適応障害で退職」を繰り返すが、2年前ようやく発達障害の診断を受ける。昨年12月、ひきこもり経験者・当事者らが安心・安全に働けるIT系株式会社「ウチらめっちゃ細かいんで」の設立に参画、最高執行責任者となる。

中本英彦 (認定NPO法人ニュースタート事務局)

低負担で楽しく暮らせるシェアハウスを今春からスタート予定。

ご予約・お申込み <https://neetfes2018.peatix.com/>
お問合わせは TEL. 047-307-3676 (ニュースタート事務局) まで
主催 ☆ 認定NPO法人ニュースタート事務局 (市川市宝2-10-18)